

令和5年度 熊本県立技術短期大学校 自己点検・評価表

評価点	基準	項目数
4	達成 100%	11
3	ほぼ達成 80%以上	7
2	未達成 50~80%	7
1	未達成 50%以下	3
総合点		2.93

基準		評価点
基準 I ミッションと教育の効果	I-A-1 ミッションを確立している。	4
	I-A-2 地域・社会に貢献している。	4
	I-B-1 教育目的・目標を確立している。	4
	I-B-2 学習成果 (Student Learning Outcomes) を定めている。	4
	I-B-3 卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針、入学者受入れの方針 (三つの方針) を一体的に策定し、公表している。	4
	I-C-1 自己点検・評価活動等の実施体制を確立し、内部質保証に取り組んでいる。	3
	I-C-2 教育の質を保証している。	1
基準 II 教育課程と学生支援	II-A-1 学科ごとの卒業認定の方針 (ディプロマ・ポリシー) を明確に示している。	4
	II-A-2 学科ごとの教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー) を明確に示している。	4
	II-A-3 教育課程は、職業能力開発促進法の基準ののっとり、幅広く深い教養を培うよう編成している。	2
	II-A-4 教育課程は、職業能力開発促進法の基準ののっとり、職業又は實際生活に必要な能力を育成するよう編成し、職業教育を実施している。	2
	II-A-5 学科ごとの入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー) を明確に示している。	2
	II-A-6 学科ごとの学習成果は明確である。	2
	II-A-7 学習成果の獲得状況を量的・質的データを用いて測定する仕組みをもっている。	1
	II-A-8 学生の卒業後評価への取り組みを行っている。	1
	II-B-1 学習成果の獲得に向けて教育資源を有効に活用している。	2
	II-B-2 学習成果の獲得に向けて学習支援を組織的に行っている。	2
	II-B-3 学習成果の獲得に向けて学生の生活支援を組織的に行っている。	3
	II-B-4 進路支援を行っている。	4

基準		評価点
基準 Ⅲ 教育 資源 と 財 的 資源	Ⅲ-A-1 教育課程編成・実施の方針に基づいて教員組織を整備している。	2
	Ⅲ-A-2 専任教員は、教育課程編成・実施の方針に基づいて教育研究活動を行っている。	3
	Ⅲ-A-3 学生の学習成果の獲得が向上するよう事務組織を整備している。	3
	Ⅲ-A-4 労働基準法等の労働関係法令を遵守し、人事・労務管理を適切に行っている。	4
	Ⅲ-B-1 教育課程編成・実施の方針に基づいて校地、校舎、施設設備、その他の物的資源を整備、活用している。	3
	Ⅲ-B-2 施設設備の維持管理を適切に行っている。	3
	Ⅲ-C-1 教育課程編成・実施の方針に基づいて学習成果を獲得させるために技術的資源を整備している。	4
基準 Ⅳ リ ー ダ ー シ ッ プ と ガ バ ナ ン ス	Ⅳ-B-1 学習成果を獲得するために合同運営会議等の運営体制が確立している。	4
	Ⅳ-C-3 高い公共性と社会的責任を有しており、積極的に情報を公表・公開して説明責任を果たしている。	3